

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
必修	2単位	基礎演習 I	花田 経子	1年次	春

授業のキーワード	読解、レポート作成、リテラシ
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	大学での研究において情報の適切な処理に必要なリテラシ能力は必須です。専門書の理解とレポート作成能力を高め、発表や議論を通じてコミュニケーション能力も身につけてください。また日本漢字能力検定(漢検)の合格を目指し、そのための学習も行います。単に漢字を「読む」「書く」という知識だけではなく、漢字の意味を理解し、文章の中で適切に使える能力を養います。
履修のアドバイス・ 前提科目等	大学は学習から研究へと一歩踏み出した活動を行う場です。そのために必要な能力を身につけるのがこの演習の目的です。受け身ではなく積極的な態度で受講すること。自ら知ることの楽しさを実感してください。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	オリエンテーション、アイスブレイキング	演習内容の説明、ゼミノートの使い方、自己紹介・議事録作成・質問の仕方	第9講	課題書輪読(2)	グループに分かれた輪読を実施。
第2講	トークショー トレーニング	他者とトークショー形式の発表を通じて効果的なコミュニケーションをする方法を学ぶ	第10講	合同ゼミ	
第3講	合同ゼミ		第11講	課題書輪読(3)	輪読の続き。
第4講	図書館・PC オリエンテーション	図書館とPCの使い方を学び課題に取り組む。	第12講	課題書輪読(4)	課題書の内容をレポート形式にしてまとめ提出。(添削)
第5講	新聞社説読み 比べ(1)	Webで新聞社説を検索し、読み比べを行う。	第13講	合同ゼミ	
第6講	合同ゼミ		第14講	課題書輪読(5)	添削結果を元に修正したものを発表。
第7講	新聞社説読み 比べ(2)	Webで新聞社説を検索し、読み比べを行う。	第15講	課題提出	レポート提出。
第8講	課題書輪読(1)	専門書籍の読み方に関するオリエンテーションを実施。	評 価 方 法		出席30点、課題の総合評価70点、なお卒業時まで「漢検」に合格することが「基礎演習I」の成績評価の前提となります。評価方法の詳細は、初回の授業や「合同ゼミ」において説明します。ただし、すでに日本漢字能力検定3級以上を取得している人はこの限りではありません。(要証明書)。
備 考 (関連する資格・試験等)		ゼミ形式で実施しますので、受け身ではなく積極的に活動することを求めます。また、毎時の課題は必ずやってくるようにしてください。			
使用する教科書(必ず購入してください)			参 考 文 献		
学校指定の漢検テキスト 芳賀繁、『事故がなくならない理由～安全対策の落とし穴～』、PHP新書					